

# 第5回日本視野学会学術集会 ランチョンセミナー2

Alcon®

日時：2016年5月14日(土) 12:10~13:10

会場：神戸国際会議場 3F 国際会議室 (第2会場)

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1

a Novartis company

視野学会で学ぼう!

# 高機能 眼内レンズと ドライアイの最新情報



座長

高知大学

福島 敦樹 先生



演者

北里大学

神谷 和孝 先生

視機能から選ぶ  
高機能眼内レンズ



演者

杏林大学

山田 昌和 先生

自覚症状から選ぶ  
ドライアイ治療

## 座長のことば

視野検査は、眼科診療に欠かすことのできない重要な検査ですが、自覚的な検査であるため、検査結果は様々な因子に影響されます。毎年百万眼以上に実施されているといわれる白内障手術や、潜在患者を含めると2千万人以上ともいわれているドライアイは、最も重要な因子と考えられます。

そこで、今回、白内障・屈折矯正手術のスペシャリストである神谷和孝先生、角膜・ドライアイ診療のスペシャリストである山田昌和先生をお招きし、各分野の最新情報に関してご講演いただくようお願いしました。視機能に直結する内容満載の本ランチョンセミナーにご参加いただければと思います。

第5回日本視野学会学術集会ホームページ  
<http://jps.umin.jp/meeting/m-index.html>

右記のQRコードを読み取ることで  
ホームページへアクセスできます



共催：第5回日本視野学会学術集会・日本アルコン株式会社

日本アルコンは Alcon Novartis Hida Memorial Award を通じて眼科医療の発展をサポートしています。

# 高機能 眼内レンズと ドライアイの最新情報



座長

高知大学  
**福島 敦樹**先生

経歴

- 1990年 高知医科大学卒業
- 1993年 米国国立眼研究所免疫学部門留学
- 1996年 高知医科大学眼科学助手
- 2000年 ジョージア医科大学 分子医学遺伝研究所留学
- 2004年 高知大学医学部眼科助教授（准教授）
- 2008年 高知大学医学部眼科教授



演者

北里大学  
**神谷 和孝**先生

## 視機能から選ぶ高機能眼内レンズ

昨今眼内レンズテクノロジーの進歩は目覚ましく、トーリック眼内レンズ、多焦点眼内レンズ、非球面眼内レンズ、着色眼内レンズなど、さまざまな高機能眼内レンズが普及しつつあります。とは言っても、これらの眼内レンズの効果を最大限に発揮するためには、適切な術前検査とそれに応じた症例選択が重要になります。このセミナーでは高機能眼内レンズに焦点を当て、もう一度これらのレンズの適応選択について考えてみたいと思います。明日からの臨床に役立つような使用上のコツと注意点についても紹介します。

経歴

- 1993年 神戸大学医学部医学科卒業
- 1996年 東京大学医学部眼科助手
- 2001年 国立病院機構東京病院眼科医長
- 2003年 公立学校共済組合関東中央病院眼科部長
- 2006年 北里大学医学部眼科専任講師
- 2011年 北里大学医学部眼科准教授



演者

杏林大学  
**山田 昌和**先生

## 自覚症状から選ぶドライアイ治療

ドライアイは有病率の高い慢性眼表面疾患であり、日常生活機能（QOL）や視機能に及ぼす影響が大きい。ドライアイはライフスタイルや生活環境によって症状が変動する疾患でもあり、個々の症例で愁訴の源となっている要因、涙液安定性を損なう要因を把握し、点眼薬の使用目的を意識することが重要なポイントとなる。また、ドライアイ治療のもう1つのポイントは、自覚症状を重視して治療目標を設定すること、患者と情報や評価を共有することである。これらの事項について実際の症例を呈示しながら概説し、知識の整理と実地診療に役立つようにしたい。

経歴

- 1986年 慶應義塾大学医学部卒業、同眼科学教室入局
- 1993年 米国 Duke 大学アイセンター 研究員
- 1997年 慶應義塾大学眼科講師
- 2003年 国立病院機構東京医療センター 感覚器センター・部長
- 2013年 杏林大学医学部眼科学教室・教授



a Novartis company

日本アルコン株式会社

(文献請求先・製品情報お問い合わせ先：メディカル統括部学術情報部 0120-825-266)

PMQ002-1

201603

© 2016 Novartis